

平成 27 年度
交通ボランティア等ブロック講習会運営支援業務
事業報告書

平成 28 年 1 月

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

目 次

1. 交通ボランティア等ブロック講習会実施概要

事業の目的	1
事業の内容	1
実施の概要	1
参加者アンケート集計結果（全体）	3

2. 実施ブロックの報告

北海道ブロック	9
東北ブロック	59
関東・甲信越ブロック	113
東海・北陸ブロック	159
近畿ブロック	199
中国・四国ブロック	237
九州ブロック	263

1. 交通ボランティア等ブロック講習会実施概要

【事業の目的】

本事業は、家庭及び地域社会における交通安全活動の推進に重要な役割を果たす交通ボランティア、交通指導員、地域交通安全活動推進委員等の交通安全に対する意識の高揚及び資質の向上を図り、地域社会全体の交通安全の確保を図ることを目的とする。

【事業の内容】

地域の交通情勢や特性を認識させるとともに、子供や高齢者等の年齢層に応じた指導方法、実践的手法等を受講者に習得させることを目的とした講習会を実施する。

講習会のプログラムは、各ブロックのテーマに沿った内容の講演を効果的に実施できる知見を持った講師による講演のほか、交通安全指導の実演等による体験講習、各地域における最新かつ有益な活動事例の発表、特定のテーマに沿った討議等により構成する。

【実施の概要】

《開催地・開催日・会場・参加者数》

ブロック	開催地	開催日	会場	参加者数
北海道	北海道 札幌市	11/19 (木) ~20 (金)	ホテルポールスター札幌	1日目：86名 2日目：49名
東北	福島県 福島市	9/7 (月) ~8 (火)	ザ・セレクトン福島	1日目：75名 2日目：34名
関東・甲信越	長野県 長野市	10/28 (水) ~29 (木)	ホテルメトロポリタン 長野	1日目：112名 2日目：75名
東海・北陸	岐阜県 岐阜市	11/11 (水) ~12 (木)	ホテルリソル岐阜	1日目：47名 2日目：46名
近畿	京都府 京都市	9/3 (木) ~4 (金)	京都平安ホテル	1日目：206名 2日目：179名
中国・四国	鳥取県 鳥取市	10/1 (木) ~2 (金)	ホテルモナーク鳥取	1日目：53名 1日目：52名
九州	宮崎県 宮崎市	9/29 (火) ~30 (水)	ニューウェルシティ宮崎	1日目：173名 1日目：47名

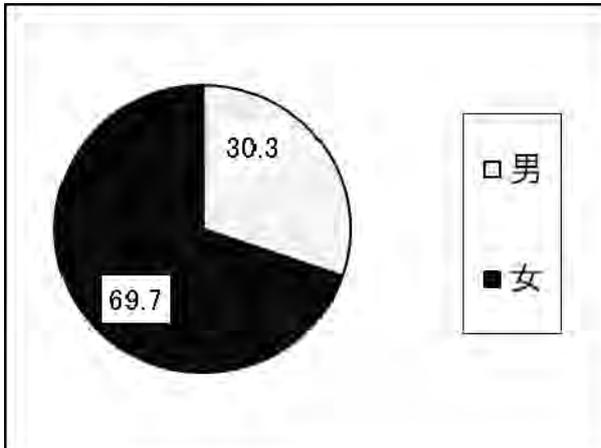
《講師・コーディネーター》

ブロック	演題・講師	コーディネーター
北海道	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の交通安全—高齢ドライバーを中心として 千葉大学名誉教授 鈴木 春男 飲酒運転撲滅に向けて 新潟青陵大学大学院 教授 碓井 真史 	千葉大学 名誉教授 鈴木 春男
東北	<ul style="list-style-type: none"> 自転車問題の背景と道路交通法の改正について 岩手県立大学 総合政策部 教授 元田 良孝 交通安全学習と生涯発達 ～安全・安心のコミュニティ再生～ 自由学園 最高学部 講師 溝端 光雄 	自由学園最高学部 講師 溝端 光雄

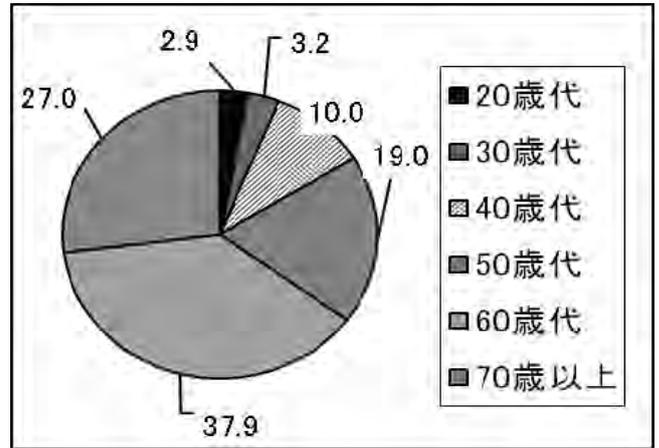
ブロック	演題・講師	コーディネーター
関東・甲信越	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ボランティア活動の効果的な進め方 ～後継者とその育成の方向性～ 安全教育研究所 所長 星 忠通 ・飲酒運転の根絶をめざして 沖縄県 真栄田 絵麻・狩俣 貴子 	安全教育研究所 所長 星 忠通
東海・北陸	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車を安全利用するための指導法 (一財)日本自転車普及協会 自転車文化センター 学芸員 谷田貝 一男 ・高齢者に対する交通安全指導の基本 千葉大学 名誉教授 鈴木 春男 	千葉大学 名誉教授 鈴木 春男
近畿	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ボランティア活動の効果的な進め方 ～後継者とその育成の方向性～ 安全教育研究所 所長 星 忠通 ・新 自転車の交通安全 ～指導のポイントをどこにおくか～ (一財)日本交通安全教育普及協会 主幹 石井 征之 	安全教育研究所 所長 星 忠通
中国・四国	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車のルールと事故防止 ～指導のポイントをどこにおくか～ (一財)日本交通安全教育普及協会 主幹 石井 征之 ・子どもの交通安全教育 ～通学路の安全を考える～ NPO法人日本こどもの安全教育総合研究所 理事長 宮田 美恵子 	(一財)日本交通安全 教育普及協会 主幹 石井 征之
九州	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に対する交通安全指導の基本 千葉大学 名誉教授 鈴木 春男 ・自転車を安全利用するための指導法 (一財)日本自転車普及協会 自転車文化センター 学芸員 谷田貝 一男 	千葉大学 名誉教授 鈴木 春男

【参加者アンケート集計結果（全体）】

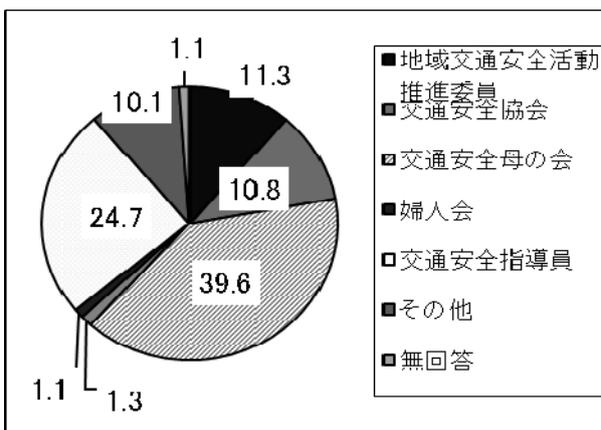
1. 性別



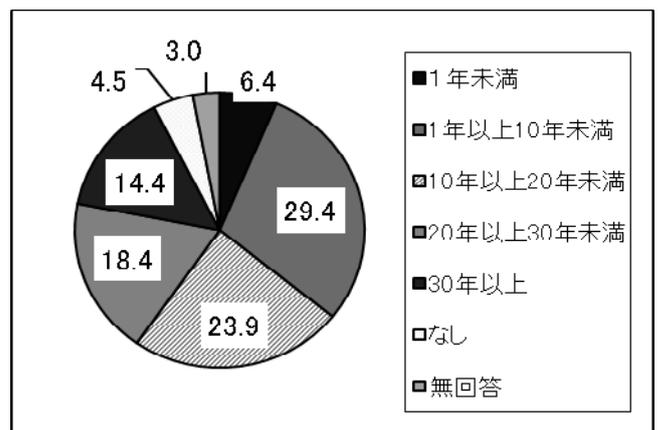
2. 年齢



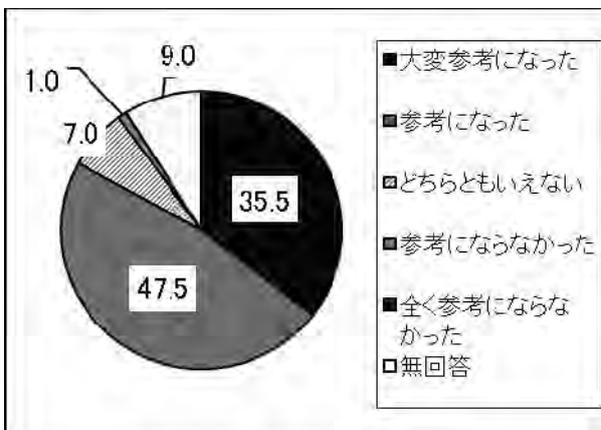
3. 所属団体



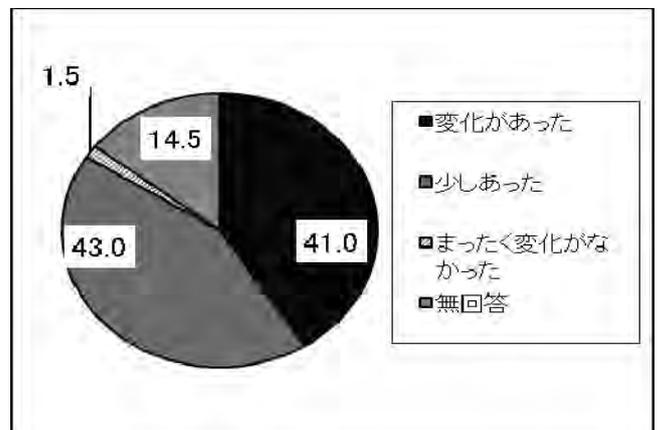
4. 活動年数



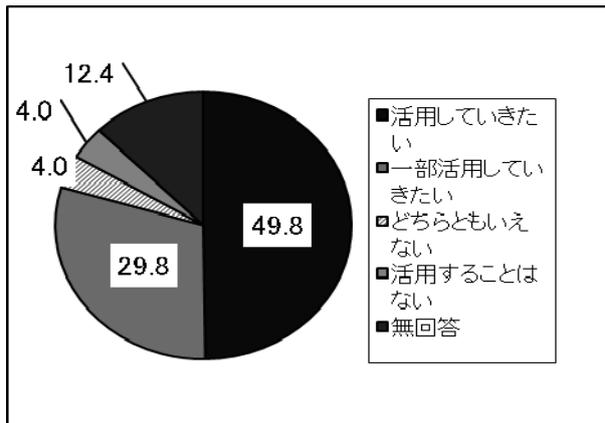
5. 総合評価



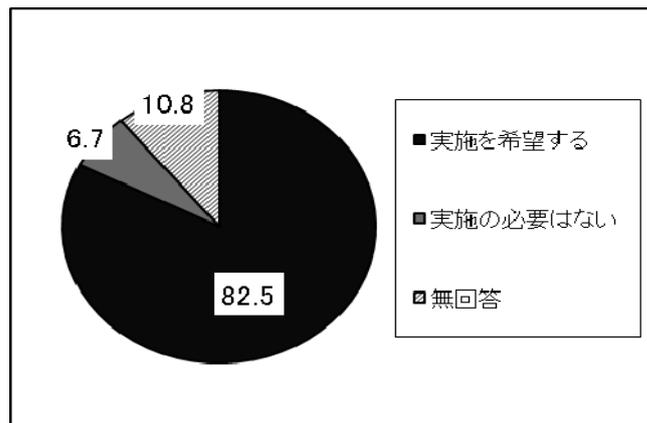
6. 講習会参加による意識の変化



7. 今回の講習を今後活用していきたい



8. 来年度の開催について



平成 27 年度交通ボランティア等ブロック講習会 受講者アンケート（〇〇ブロック）

今後の「交通ボランティア等ブロック講習会」実施の参考としますので、ご協力をお願いいたします。該当する数字に〇を付けてください。

問 1. あなたの性別をお答えください。

1. 男 2. 女

問 2. あなたの年齢をお答えください。

1. 20 歳代 2. 30 歳代 3. 40 歳代 4. 50 歳代 5. 60 歳代 6. 70 歳以上

問 3. あなたの所属団体と役職等をお答えください。複数ある場合は今回参加した立場で選んでください。

1. 地域交通安全活動推進委員 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 2. 交通安全協会 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 3. 交通安全母の会 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 4. 町内会・自治会 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 5. 婦人会 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 6. 交通指導員
 7. その他 [所属団体: _____] [役職等: _____]

問 4. 交通ボランティアとしての活動年数をお答えください。

1. 1 年未満 2. 1 年以上 10 年未満 3. 10 年以上 20 年未満 4. 20 年以上 30 年未満
 5. 30 年以上 6. なし

問 5. 今回の講習内容について、下表を参考に評価してください。

1:全く参考にならなかった 2:参考にならなかった 3:どちらともいえない 4:参考になった 5:大変参考になった

◆1日目 : 〇月〇日(〇)

・〇〇〇〇	1	2	3	4	5
・〇〇〇〇	1	2	3	4	5

◆2日目 : 〇月〇日(〇)

・〇〇〇〇	1	2	3	4	5
・〇〇〇〇	1	2	3	4	5

・総合評価（講習会全体として）	1	2	3	4	5
-----------------	---	---	---	---	---

問6. 今回の内容以外で学びたかったこと(取り上げて欲しいテーマや内容)があればご記入ください。

問7. 講習会に参加して意識の変化はありましたか。

1. 変化があった 2. 少しあった 3. まったく変化がない

問 7-1. 変化があった場合はその内容をご記入ください。

問8. 講習会に参加して学んだ内容を、今後の交通安全活動に活用していく予定ですか。

1. 活用していきたい 2. 一部活用していきたい 3. どちらとも言えない 4. 活用することは難しい

問 8-1 本講習の受講が初回の方にお尋ねします。

今後の交通安全活動にどのように生かしていきたいか、その内容をご記入ください。

問 8-2 本講習の受講が2回目以上(2回目を含む)の方にお尋ねします。

過去に受講したことを、交通安全活動にどのように活用してきましたか。その内容をご記入ください。

問 8-3 本講習の受講が2回目以上(2回目を含む)の方にお尋ねします。

問 8-2 にて活用のきっかけとなった、過去の講義名や講義内容を、覚えている範囲でご記入ください。

問9. 来年度の講習会の開催について

1. 実施を希望する 2. 実施の必要はない → その理由

--

問10. その他ご意見・ご要望等がございましたらご記入ください。

問 11. 講演をお聞きになり、講演いただいた先生に質問等がありましたらご記入ください。

講演①	〇〇〇〇	講 師	〇〇〇〇先生
-----	------	-----	--------

質問内容 :

講演②	〇〇〇〇	講 師	〇〇〇〇先生
-----	------	-----	--------

質問内容 :

◆ご協力ありがとうございました。